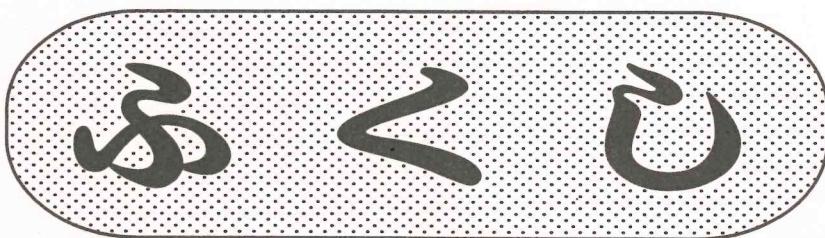




鋸南町社協だより 第185号 平成30年11月5日



発行 社会福祉法人  
鋸南町社会福祉協議会  
住所 〒299-1902  
安房郡鋸南町保田560  
電話 0470-50-1174  
HPアドレス kyonan-shakyo.jp

～誰もが住みよい鋸南町のために～

## 社会福祉協議会会費納入にご協力をいたしました ありがとうございました

社会福祉協議会は、社会福祉法で地域福祉を推進する団体として位置付けられており、鋸南町社会福祉協議会でも“地域での支え合い、助け合い”を基本理念として、福祉有償運送事業、配食サービス事業、ふれあい・いきいきサロン等、各種の地域福祉活動を実施しております。

社会福祉協議会の事業は基本的に非営利事業ですので、これらの事業の推進に際しては、町民の皆様から“会員”として納めていただいた“会費”を貴重な財源として活用させていただいております。

今年度も区長さんを始めとした各区役員の方々のご協力のもと、ほぼ全世帯に会員となっていただき、会費をお納めいただきました。

ここに改めて御礼申し上げ、会費額の報告をさせていただきます。

誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていくように、地域の皆様と手を取り合って地域福祉活動を進めてまいりますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

一般会費	2,783,000円
特別会費	25,000円
合計	2,808,000円

## 福祉車両をご寄贈いただきました

この度、町内勝山在住の渡正男様より、福祉車両をご寄贈いただきました。

渡様は、「福祉の関係者の方をはじめ、地域の皆さんには色々とお世話になっています。何か地域の役に立つことができれば。」とのお気持ちから、鋸南町社会福祉協議会に福祉車両のご寄贈を申し出て下さいました。

納車当日は、中山会長が渡様宅を訪れ、「福祉有償運送事業は最も必要とされている事業です。車両が増えることでより多くの方にサービスをご利用いただくことができ、大変ありがたいことです。」と感謝の意を伝えました。

今回ご寄贈いただいた車両は、車椅子のままスロープで乗降できるタイプの福祉車両で、福祉有償運送事業及び福祉車両の貸出事業でさっそく活用させていただいております。



ありがとうございました

# 平成29年度 事業報告・決算

## I 法人運営

### 1. 理事会、評議員会等の開催

- 法人の適切な運営のために、理事会、評議員会を適宜開催。

## II 社会福祉の啓発

### 1. 鋸南町社協だより「ふくし」の発行

- 広報紙を年3回発行。

### 2. ホームページの充実

- 社会福祉協議会の業務内容などを紹介。

### 3. 第29回鋸南町社会福祉大会の開催

- 功労者の表彰、福祉作文・標語の優秀作品の表彰、福祉作文の発表、大会宣言の採択などにより地域福祉の充実、発展を誓い合う機会とした。



福祉作文発表  
(社会福祉大会)



網代さんの歌謡ショー  
(いきいきサロン)

## III 地域福祉の推進

1. 社協支部活動の支援
  - 社会福祉協議会支部(保田、勝山、佐久間)の活動を支援。それぞれ「ふれあい・いきいきサロン」や「昼食プレゼント」などを実施。
2. 各種資金の貸付
  - 低所得者の生活安定のために福祉金庫の貸出を実施。(6件)
3. 心配ごと相談所の開設
  - 日常生活上の悩み事等の相談を受付。(4件)
4. 無料弁護士相談の実施
  - 弁護士による専門的な法律相談を実施。(11件)
5. 福祉教育の推進
  - 小中学生を対象としてボランティアスクールを実施するなどし、福祉に关心を持ってもらった。
6. 「声の広報」事業
  - 視覚障害者に町報などを録音し提供。
7. 福祉車両の無料貸出事業
  - 通常の車両で外出困難な方に福祉車両を無料で貸出。(12件)
8. 福祉有償運送事業
  - 単独で公共交通機関を利用するのが困難な方の外出を支援。登録会員は213名。延べ利用回数は4,780回。
9. ボランティア活動の推進
  - ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアの総合相談窓口となるとともに、様々なボランティア事業、介護予防事業を実施。
10. 共同募金運動の推進
  - 千葉県共同募金会鋸南町支会として、赤い羽根募金、歳末たすけあい募金を実施。また、歳末たすけあい募金を財源として、昼食プレゼントや地域福祉推進団体の活動支援などの歳末たすけあい運動を実施。
11. 日常生活自立支援事業
  - 判断能力が低下してきた方の日常的な財産管理を支援。(6件)
12. 福祉施設等の支援・協力
  - 近隣の福祉施設やボランティアグループの事業を支援。
13. 福祉団体の事務局
  - 老人クラブ連合会、遺族会の事務局を担う。



老人クラブ活動も活発です

## IV 在宅福祉サービスの推進

### 1. 福祉器具の無料貸与事業

- 介護保険対象外の方に、車いす等を無料貸与。(11件)

### 2. 配食サービス事業

- 調理が困難な高齢者、障害者等に昼食を届ける。(登録27名)

### 3. 介護予防高齢者施策事業

- 町が実施する介護予防事業の送迎を受託。

### 4. 鋸南町デイサービスセンターの管理経営

- 指定管理者として、鋸南町デイサービスセンターを管理経営。延べ利用人数は9,910名。

### 5. 訪問介護事業

- 17名のホームヘルパーが、要援助者の自宅を訪問し、身体介護、生活援助などのサービスを提供。  
延べ利用回数は14,778回。

### 6. 居宅介護支援事業

- 3名のケアマネージャーが、要援助者の介護計画を作成し、在宅生活の継続を支援。



子ども達が車イスダンスを体験しました

## 平成29年度決算

決算額は、収入で1億8千397万1千974円、支出で1億7千286万5千869円でした。  
差額の1千110万6千105円は、次年度以降へ繰越させていただきます。

### ● ● 収 入 ● ●

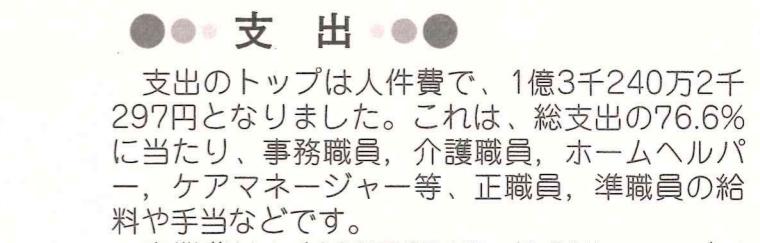
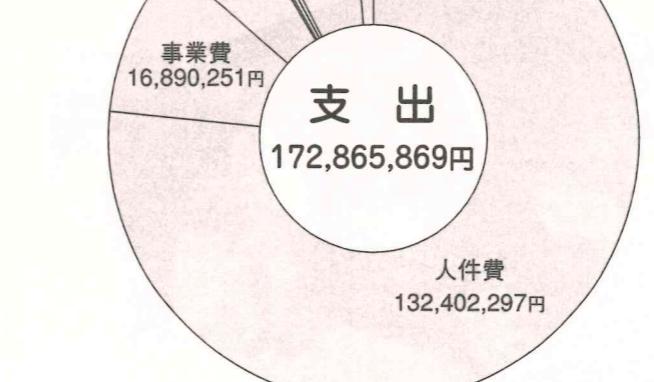
町民の皆さんから会員として納めていただいた会費は304万3千600円で、福祉有償運送事業を始め、各種ボランティア事業や社会福祉大会の経費として使わせていただきました。

収入の大部分を占めたのが介護保険収入で、1億4千254万8千906円の収入がありました。  
他の主な財源は、補助金・助成金、繰入金、受託金です。

また、昨年度は100万円余りの寄付金もいただき、ご指定いただいた事業に活用させていただきました。



### ● ● 支 出 ● ●



支出のトップは人件費で、1億3千240万2千297円となりました。これは、総支出の76.6%に当たり、事務職員、介護職員、ホームヘルパー、ケアマネージャー等、正職員、準職員の給料や手当などです。

事業費は1千689万251円(9.8%)で、デイサービス事業やホームヘルプサービス事業、居宅介護支援事業などの介護保険事業を中心に、各種地域福祉事業の消耗品費や光熱水費等、事業に要する費用です。

他は、事務費、歳末たすけあい事業費、貸付事業費などとなっています。

## 地域支え合い活動

### ボランティア養成講座

総合事業の本格始動に向けて、地域住民ができることは地域住民で“”というスタンスを理解してもらうための「地域支え合い活動ボランティア養成講座」を八月三日（金）に開催しました。

千葉県共同募金会鋸南町支会（鋸南町社会福祉協議会）では、西日本豪雨や北海道地震の被災地を支援する義援金を受け付けています。これまでに、以下の方々から多額の義援金をいただきました。ここに感謝の気持ちを込めて、お名前をご報告いたします。

なお、義援金は年内受け付けますので、引き続きのご協力をお願ひいたします。

#### 義援金へのご協力、ありがとうございます

テムの取り組みや、地域住民の居場所づくりとしてのサロン活動の推進など、大変興味深い内容で、参加した皆さんには真剣な面持ちで聞き入っていました。



住民同士の支え合いが求められています



講師の坪井様

去る九月一日（火）に「地域福祉の担い手養成講座」を鋸南町立中央公民館にて開催しました。講座の前半では、作新学院大学の坪井真様を講師にお迎えし、地域の課題を見つけ、その課題を地域で解決する手法の一つである「コミュニケーションソーシャルワーク」について講義をいたしました。

### 地域福祉の担い手養成講座

その後、少人数のグループにわかれ、実際に自分達が住んでいる地域をモデルとして、コミュニケーションワークについて実践してみました。地域の強みや課題などを出し合った後、地域で何ができるのかということや、どのような社会資源を有効活用すべきかということを



地域でできることを皆で話し合いました

鋸南町社会福祉協議会では、地域の皆さんに地域で活動していただけるよう、様々な講座を企画してまいりましたので、ぜひご参加下さい。

活発に意見交換し、これからの地域福祉について考えていきました。参加した二五名の方達からは、「鋸南町をより深く知ることができ、大変有意義な時間を過ごすことができた。」「これからは行政や社協に頼るだけでなく、地域の問題を考えるのは私達自身である」ということがわかった。「今日の講座をきっかけとして様々な地域の活動に係わっていきたい。」などといった感想が聞かれました。

### エコキヤップ収集にご協力ありがとうございます！

皆様から協力いただき集まったエコキヤップを引き取り業者に依頼をしエコキヤップ推進協会へ届けてもらいました。

今回集まった数は152,220個で、今までの累計は1,603,900個になりました。

これは医療支援や障がい者支援、子供たちへの環境教育等、様々な社会貢献活動に充てられています。今後ともご協力をお願いします。

### くしの泉

### エコキヤップ収集に ご協力ありがとうございます！

皆様から協力いただき集まったエコキヤップを引き取り業者に依頼をしエコキヤップ推進協会へ届けてもらいました。

今回集まった数は152,220個で、今までの累計は1,603,900個になりました。

これは医療支援や障がい者支援、子供たちへの環境教育等、様々な社会貢献活動に充てられています。今後ともご協力をお願いします。

☆匿名  
☆勝山

車渡  
イス用車両

一台

☆勝山

正男様

円

☆大六

網代

円

☆(株)おどや様

八藏様

円

☆勝山

(故)平井

やい様

次の方々から「福祉の充実と社会福祉協議会の円滑な運営のために役立ててください」とのお言葉を添えて、善意のご寄付をいたしました。皆様方のお心遣いに感謝申し上げます。

五〇、〇〇〇円

三〇、一四七円

円

五〇、〇〇〇円

六〇九円

円